

9 款 消防費 1 項 消防費

(予算額・決算額の単位:千円)

| 主な事業【担当部署】 | | 決算額の財源内訳 | 事業内容 |
|----------------------|-------|------------------------|--|
| 消防資機材充実事業 【消防署】 | | 府支出金 924 一般財源 1,950 | <ul style="list-style-type: none"> ○警防関係資機材の整備 ・消防用ホース、安全マット等の資機材を整備した。 ○救助関係資機材の整備 ・空気呼吸器用ポンペ、潜水隊員用潜水具、レスキューチェーンソー等の救助資機材を整備した。 ○救急関係資機材の整備 ・救急資器材のバッテリーを更新し、機器の運用整備を図った。 |
| 1 目 常備消防費 | | | |
| 予算額 | 2,886 | | |
| 決算額 | 2,874 | | |
| 消防職員の技能向上事業 【消防署】 | | 一般財源 2,184 | <ul style="list-style-type: none"> ○各種認定救命士養成 ・薬剤投与認定 1 人を養成し、合計 20 人を確保した。また、気管挿管認定者 3 人を養成し、合計 18 人を確保した。 ○救急技術向上訓練 ・田辺中央病院の検証医師を迎え、救急救命士並びに救急隊員による訓練を実施し、医学的観点から検証医師による評価等を受けて救急技術向上を図った。 ○救急関係研修会等 ・救急救命士並びに救急隊員として幅広く知識を習得し、自己能力向上を図った。 ・12 回受講、延べ 18 人参加 ○救助関係各種講習及び研修会 ・あらゆる災害に対応するために講習会等を受講し、各種免状を修得した。 |
| 1 目 常備消防費 | | | |
| 予算額 | 2,202 | | |
| 決算額 | 2,184 | | |
| 応急手当等普及事業 【消防署】 | | 一般財源 645 | <ul style="list-style-type: none"> ○救急講習会等 ・救急蘇生法及び止血等の技術・知識を身に付けてもらうため、一般市民や事業所等を対象に上級救命講習会や普通救命講習会を実施し、一定レベルに達した受講者に修了証を交付した。 上級救命講習:6 回 修了証交付者:67 人 普通救命講習:48 回 修了証交付者:889 人 救急指導:18 回 修了証交付者:925 人 ○救急講習会等の広報 ・救急講習会等の案内を広報紙に毎月掲載するとともに、市内掲示板等にポスターを掲出した。 |
| 1 目 常備消防費 | | | |
| 予算額 | 845 | | |
| 決算額 | 645 | | |

9 款 消防費 1 項 消防費

(予算額・決算額の単位:千円)

| 主な事業【担当部署】 | | 決算額の財源内訳 | 事業内容 |
|-----------------------------|-------|-----------------------------------|---|
| 防火意識啓発事業 【消防署】 | | 一般財源 83 | ○防火査察 ・防火対象物等に対して防火上の安全を確保するため、年間計画に基づき防火査察を実施した。 ○予防広報 ・各種火災予防運動等の機会を捉えて消防車両による火災予防広報を実施して、市民等に対し防火意識の高揚に努めた。 ○防火防災体制の強化 ・各区・自治会、自主防災会及び事業所に対し、各種訓練等を実施して、防火防災体制の強化に努めた。 |
| 1 目 常備消防費 | | | |
| 予算額 | 83 | | |
| 決算額 | 83 | | |
| 防火防災啓発事業 【消防本部予防課】 | | 府支出金 751 その他 1,064 一般財源 400 | ○住宅用火災警報器の設置促進 ・住宅用火災警報器が設置義務化となり、設置普及を図るため、市広報紙、消防ホームページ等あらゆる広報媒体を活用した普及啓発に努めた。 ○防火査察 ・防火対象物及び危険物施設に対し、年間計画に基づき防火査察を実施した。 ○防火意識の向上 ・各種火災予防運動を展開する上で、市広報紙、情報機関等に情報提供して市民に対する防火意識の向上に努めた。 ○自主防災体制の強化 ・市内 22 組織の自主防災会に対し、当該組織の育成助成金交付申請があった 20 組織に助成金を交付し、自主防災体制の強化に努めた。 |
| 1 目 常備消防費 | | | |
| 予算額 | 2,518 | | |
| 決算額 | 2,215 | | |
| 井手分署における消防運営事業 【消防署井手分署】 | | その他 3,606 | ○消防資機材の充実 ・消防ホース、代用吸管、クアドラフォグノズルフォルダー等の資機材を新たに導入し、消防力の強化を図った。 ○防火査察 ・防火対象物等に対して防火上の安全を確保するため、年間を通じて防火査察を実施 ○防火防災意識の向上 ・自治会等に対し、消火器等の取扱い指導、防火講話、起震車による地震体験等を行い、住民の防火・防災意識の向上を図った。 ○救急講習会等 ・救急救命率の向上を目指し、一般公募、各種団体等で普通救命講習会等を開催して応急処置の普及に努めた。 |
| 2 目 消防分署費 | | | |
| 予算額 | 4,745 | | |
| 決算額 | 3,606 | | |

9 款 消防費 1 項 消防費

(予算額・決算額の単位:千円)

| 主な事業【担当部署】 | | 決算額の財源内訳 | 事業内容 |
|---------------------------------|--------|-------------|--|
| 宇治田原分署における消防運営事業 【消防署宇治田原分署】 | | その他 3,945 | <ul style="list-style-type: none"> ○消防資機材の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・消防用ホース、クアドラフォグノズル等の資機材を新たに導入し、消防力の強化を図った。 ○防火査察 <ul style="list-style-type: none"> ・防火上の安全を確保するため、年間を通じて防火査察を実施した。 ○防火防災意識の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・自治会等に対し、消火器等の取扱い指導、防火講話、起震車による地震体験等を行い、住民の防火・防災意識の向上を図った。 ○救急講習会等 <ul style="list-style-type: none"> ・救急救命率の向上を目指し、一般公募、各種団体等で普通救命講習会等を開催して応急処置の普及に努めた。 |
| 2 目 消防分署費 | | | |
| 予算額 | 5,944 | | |
| 決算額 | 3,945 | | |
| 北部分署における消防運営事業 【消防署北部分署】 | | 一般財源 11,947 | <ul style="list-style-type: none"> ○消防資機材の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・火災調査資機材等を導入し、消防力の強化を図った。 ○防火査察 <ul style="list-style-type: none"> ・防火上の安全を確保するため、年間を通じて防火査察を実施した。 ○防火防災意識の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・自治会等に対し、消火器等の取扱い指導、防火講話、起震車による地震体験等を行い、市民の防火・防災意識の向上を図った。 ○救急講習会等 <ul style="list-style-type: none"> ・救急救命率の向上を目指し、一般公募、各種団体、市内中学校で普通救命講習会等を開催して応急処置の普及に努めた。 |
| 2 目 消防分署費 | | | |
| 予算額 | 13,899 | | |
| 決算額 | 11,947 | | |
| 消防団育成・強化事業 【消防本部消防総務課】 | | 一般財源 18,994 | <ul style="list-style-type: none"> ○各種訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・消防活動の基本操作である、消防(小型ポンプ)操法訓練等を 38 回実施し、京都府消防操法大会で上位入賞を目指し、訓練を行った。 ○消防団への加入促進 <ul style="list-style-type: none"> ・広報媒体を活用し、消防団員募集広告の掲示などを行ったり、各種イベント実施の際、消防団員 PR コーナー等を設けて勧誘活動を行った。 |
| 3 目 非常備消防費 | | | |
| 予算額 | 26,338 | | |
| 決算額 | 18,994 | | |

9 款 消防費 1 項 消防費

(予算額・決算額の単位:千円)

| 主な事業【担当部署】 | | 決算額の財源内訳 | | 事業内容 |
|--------------------------|---------|----------|-----------|---|
| 消防車両等購入事業 【消防本部消防総務課】 | | 府支出金 | 3,142 | ○常備消防車両の更新 ・高規格救急車 ○非常備消防車両の更新 ・消防団小型動力ポンプ付積載車(2台)を更新した。 |
| | | 地方債 | 13,600 | |
| | | 一般財源 | 16,223 | |
| 4 目 消防施設費 | | | | |
| 予算額 | 33,252 | | | |
| 決算額 | 32,965 | | | |
| 消防救急無線デジタル化事業 【消防署】 | | 地方債 | 1,100 | ○消防救急デジタル無線整備事業実施設計完了 |
| | | その他 | 1,830 | |
| | | 一般財源 | 19 | |
| 4 目 消防施設費 | | | | |
| 予算額 | 396,191 | (翌年度繰越) | (392,957) | |
| 決算額 | 2,949 | | | |
| 水防対策運営事業 【消防署】 | | 一般財源 | 1,266 | ○水防訓練 ・風水害等による非常事態に備え、水防団員(消防団員兼務)等の志気の高揚を図り、水防技術の錬磨に努めるため、水防法及び水防計画に基づき実践的な訓練を実施した。 ○水防協議会 ・水防計画その他水防に関して重要な事項を調査審議するため、協議会を開催した。 |
| 5 目 水防費 | | | | |
| 予算額 | 1,270 | | | |
| 決算額 | 1,266 | | | |

9 款 消防費 1 項 消防費

(予算額・決算額の単位:千円)

| 主な事業【担当部署】 | | 決算額の財源内訳 | 事業内容 |
|-------------------------|--------|---------------------------|---|
| 防災・危機管理事業 【安心まちづくり室】 | | 府支出金 7,974 一般財源 21,672 | ○霧島市・習志野市と災害時相互応援協定の締結 ○防災ガイドブックの作成・洪水ハザードマップの改訂・地震ハザードマップの増刷 ○食品放射能検査 ○自主防災組織の設立支援 ○地域防災計画の改訂 ○災害対策備品の購入 ・防災倉庫、多目的ロール畳、発電機、ガソリン缶、授乳・着替え用テント ○京田辺市総合防災訓練の実施 ・田辺公園多目的運動場において、避難実地訓練・通信運用訓練・水害対応訓練を行った。 |
| 6 目 災害対策費 | | | |
| 予算額 | 30,723 | | |
| 決算額 | 29,646 | | |